

アオウミガメ

Chelonia mydas (Linnaeus)

カメ目
TESTUDINATA
ウミガメ科
Cheloniidae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁

選定理由 自然海浜の人為利用がすすみ、産卵上陸の情報が近年激減している。

県内分布 (産卵)蒲江町

分布域 (生息)北海道の室蘭以南から日本海側も含め、南西諸島南端まで
(生息)熱帯・亜熱帯域の海洋

生息環境 世界の熱帯・亜熱帯に広く分布し、温帯域にも生息するが、水温8以下では生息できない。

現 状 海浜の人為利用により県南部の自然海浜が減少。僅かに聞き取りがあった産卵上陸は最近ほとんどみられなくなっている。蒲江町、米水津村などにおいて定置網に掛かる事例はある(聞き取り)。

備 考 水産庁：希少種。

タイマイ

Eretmochelys imbricata
(Linnaeus)

カメ目
TESTUDINATA
ウミガメ科
Cheloniidae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁

選定理由 県内の海域での生息状況は不明であるが、個体の確認情報は近年激減。定置網などによる誤獲情報のみだが件数は少ない。漁獲圧による個体数の激減が懸念される。

県内分布 (生息)蒲江町沖

分布域 (生息)太平洋側、日本海側共に津軽海峡以南、(産卵)黒島、石垣島、多良間島、水納島(先島諸島)、宮古島、阿嘉島、座間味島、沖縄島、水納島(沖縄諸島)
(生息)主として南北緯30度より低緯度の熱帯海域

生息環境 海亀類の中で最も熱帯海域に偏って生息する。主に、サンゴ礁や岩礁海域に生息するが、低質が泥の小湾や河口のマングローブ域などにも出現することがある。

現 状 特に、豊後水道南部において定置網、刺し網などによる誤獲が多く、漁獲圧が高い。

備 考 水産庁：希少種、捕獲制限種。

クサガメ

Geoclemys reevesii (Gray)

カメ目
TESTUDINATA
イシガメ科
Emydidae

カテゴリー

大分県 地域個体群
環境庁 掲載なし

選定理由 池沼の管理放棄や開発などにより生息する池沼が埋め立てられ、生息基盤そのものが消滅するなど、生息環境の悪化が懸念される。

県内分布 県内全域

分布域 本州、四国、九州、徳島、対馬、朝鮮半島、中国東部、台湾

生息環境 日の当たる浅い池沼や静かな川にすみ、神社や寺の池にも人為的に放され住みついている。

現 状 放棄水田や休耕田などの発生に伴い、流入水が遮断され池沼の形態が変化する場や、各種の開発によって埋め立てられたりする場合が散見される。